

ひろしまWENET 2019 男女共同参画セミナー

子どもたちに伝えたい性のお話

&

「性被害ワンストップセンター」の役割

DVや性被害はなぜ起こるのでしょうか。

広島市の市民アンケートではDVにあっても誰にも相談しなかった人が4割以上です。

DVにあう人が悪いのではありません。一人で悩まず、誰かに相談しましょう。

SNSなどで性被害にあうことも増加しています。

ジェンダーの視点から子どもたちにどう伝えるか一緒に考えてみませんか。

講師：河野美代子さん（産婦人科医）

プロフィール

- 1947年 広島市生まれ
- 1972年 広島大学医学部医学科卒業 医師免許取得 同大学医学部産科婦人科学教室入局
- 1981年 土谷総合病院産婦人科部長
- 1990年 広島市に河野産婦人科クリニック開業
現在、医療法人河野産婦人科クリニック理事長 河野セクシャリティー医学研究所所長
ボランティア団体「広島エイズダイアル」代表
NPO 法人性暴力被害者サポート広島理事（広島県性被害ワンストップセンター委託）
週二回のクリニックの休診日には、性教育の講演で全国を飛びまわるなど、執筆や講演に幅広い活動をしている。
日本思春期学会評議員。
- 1989年 エイボン教育賞受賞。
- 2011年 日本家族計画協会会長賞受賞
- 2013年 母子保健家族計画事業功労者厚生労働大臣表彰



著書

- 「さらば悲しみの性」（高文研）、「新版さらば悲しみの性」（集英社）、「気がかりなんだ」（第一学習社）
 - 「ティーンズボディQ&A」（東山書房・学陽書房）、「大人になること」（集英社）、「SEX&our BODY」（NHK出版）
 - 「初めてのSEX」（集英社）、「河野美代子の更年期ダイアリー」（高文研）、「思春期ガイド」（十月社）
 - 「産婦人科の窓口から」（十月社）、「いま生きる底力を子どもたちに」（十月社）、「続・いま生きる底力を子どもたちに」（十月社）
- など計12冊を上梓している。

※ジェンダー(Gender/社会・文化的 性別)とは

「男らしさ/女らしさ/男はこうするべき/女は××してはいけない」「人間は男女二つの性別しかない」など、それぞれの国や時代の中で人間社会が作りあげている、性別に関するイメージやルール、道徳規範、社会関係などのこと。

日 時：2020年2月9日（日）13：30～16：00

**会 場：合人社ウエンティひと・まちプラザ
6F マルチメディアスタジオ**

（広島市まちづくり市民交流プラザ）

住 所：広島市中区袋町6番36号

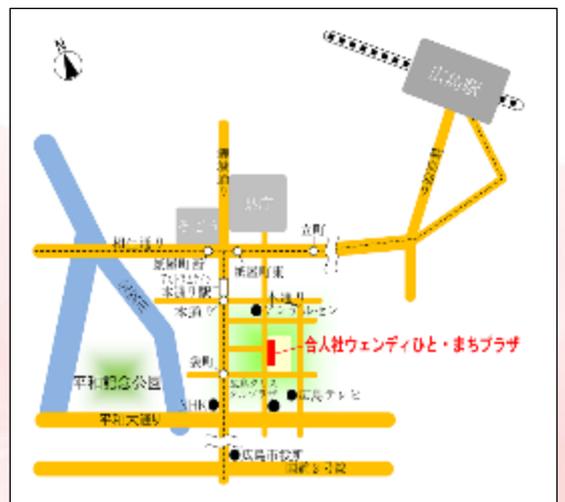
参加費：無料 どなたでも参加できます。

主 催：広島市女性団体連絡会議（ひろしまWENET）
広島市

問合せ：広島市市民局人権啓発部男女共同参画課

TEL 082-504-2108 FAX 082-504-2609

E-mail danjo@city.hiroshima.lg.jp



※託児(先着10人程度、6カ月～未就学児)を希望される方は、2020年1月31日(金)までにお申し込みください。(申込先：広島市男女共同参画課へ TEL 082-504-2108)